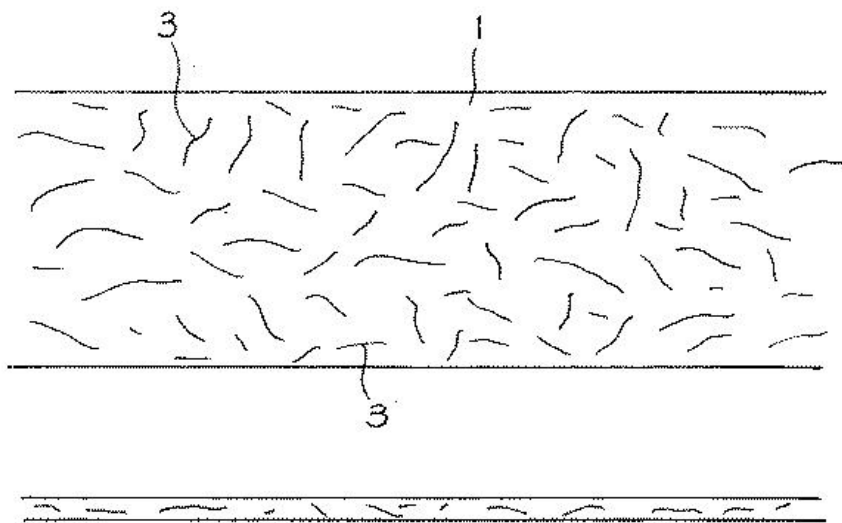


繊維

竹の持つ抗菌・消臭作用などがある混紡糸

発明の名称	竹繊維を用いた混紡糸の製造方法		
出願人/権利人	株式会社バンブーグローバル、佐川 永徳	発明者	宇野 幸己、佐川 永徳
出願日	平成27年9月16日	出願番号	2015-182801
公開番号	2017-57519	特許番号	6682220
法的状態	登録中		

代表図



1 綿帯 3 綿繊維

発明の概要

天然竹繊維に備わっている竹固有の機能性を持つ混紡糸

特徴

竹繊維と綿などの他の繊維と混紡することで、天然竹繊維に備わっている竹固有の機能性、すなわち、優れた強度、抗菌作用、抗酸化作用、防臭作用、防音作用を有し、しかも風合い及び染色性にも問題がない繊維製品を製造できる混紡糸である。混紡糸は、天然竹繊維が少なくとも数重量%以上の割合で含まれている。ほぼ一年生の生育が早い竹を主原料としていることで、コストは安くなり、混紡糸を使用した織物は、綿糸のみの織物と比較すると、強度は約2倍になり、また、乾溜、爆砕した竹繊維を含む織物には抗酸化作用があり、極多孔質によるホルムアルデヒドの吸着作用も持つ。

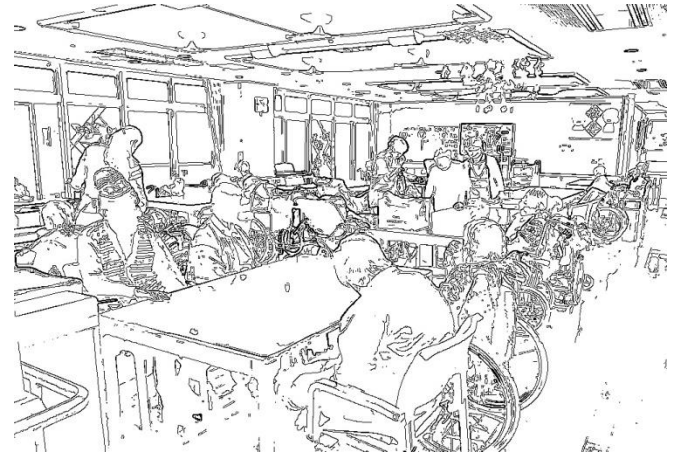
関連分野

廃棄物処理、建設・土木、医療・保健衛生

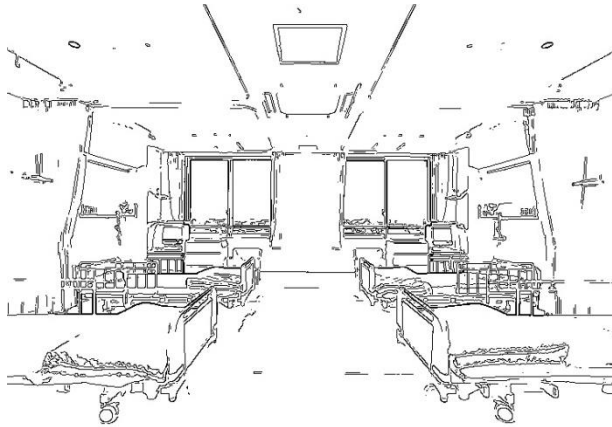
応用の可能性



住宅



介護施設、老人ホーム



病院



ホテル、宿泊施設

など

応用の可能性

- ・住宅
- ・病院
- ・介護施設、老人ホーム
- ・ホテル、宿泊施設
など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・大和ハウス工業株式会社
- ・積水ハウス株式会社
- ・住友林業株式会社
- ・ミサワホーム株式会社
- ・株式会社一条工務店
- ・旭化成ホームズ株式会社
- ・トヨタホーム株式会社
- ・パナソニックホームズ株式会社
- ・鹿島建設株式会社
- ・清水建設株式会社
- ・株式会社竹中工務店
- ・株式会社竜洋

株式会社バンブーグローバルおよび佐川 永徳の本発明に関する最新動向

- ・株式会社バンブーグローバルのホームページには、本件特許に関連すると考えられる製品の情報 (<http://bambooglobal.co.jp/product>) は見受けられるが特許情報は掲載されていない。
- ・佐川 永徳氏の情報は、本件特許に関連する公開情報以外には見受けられない。